NPO法人 中央区森の応援団

こもれび

人と環境に優しい中央区を目指して

2018.10月　第13号

ことのほか厳しい暑さの夏が終わり、実りの秋となりました。

みなさまにはお変わりありませんか。

ご報告　その1

総会を開きました

■日時:2018年7月17日（火）

会場:中央区立環境情報センター

昨年度の事業報告及び収支決算報告を行い御承認をいただいた後、今年度の事業計画及び事業予算の説明を行い御承認いただきました。

続いて、昨年度行ったツアーの報告と、間伐材の利活用として新たに行う事業の説明を行いました。

最後に、御来賓を代表して矢田区長より御挨拶を賜り、その中で今後の活動への励ましのお言葉を頂戴しました。

総会終了後は、別会場で懇親会を行い、親睦を深めることができました。

ご出席の皆さまには、この場をお借りして御礼申し上げます。

ご報告　その2

「第15回子どもとためす環境まつり」に参加しました

■日時:2018年9月22日（土）

会場:中央区立月島第二小学校

中央区環境保全ネットワークが主催する「子どもとためす環境まつり」に今年も参加しました。

当日は、中央区環境推進課と共同で、来場者に「中央区の森」の間伐材を使ったペンスタンドとペンケース作りを体験してもらいました。小さいお子さんには、ペンスタンドは難しかったようですが、頑張って仕上げていました。

受付では「中央区の森」のパンフレットやチラシなどが配布されましたので、作り方を説明しながら、間伐材のことや、中央区の森についてのことをお話しました。

今回のイベントをきっかけに、区民の方が「中央区の森」に興味を持ってくださると嬉しいです。

発行:　NPO 法人中央区森の応援団　〒103-0013　東京都中央区日本橋人形町 1-5-5

TEL.03-3666-0930　FAX.03-6231-0936　Mail. k.nakajima@chuo-m.net

ホームページ　http://chuokumori.org/index.html

ご報告　その3

中央区森のもちゃ館実現に向けて

私たちは活動目標の一つに「中央区の森」の木材の利活用を挙げていますが、利活用そのものが最終目標ではありません。できあがった物をきっかけにして、環境に関心を持つ区民が増えることを目指しています。

設立以来行ってきたプランターカバーの作成以外で何かできないかと考えていたところ、おもちゃの存在に気付き、先駆者である東京おもちゃ美術館を訪問したことは、前回の“こもれび”でご報告した通りです。

その後、検討を重ね、木のおもちゃで遊べる場「中央区森のおもちゃ館」を区内に作ることを最終目標にしたいと考えるようになりました。

手始めに、昨年度2回、移動おもちゃ館として数時間開催しました。訪れた保護者の方からは、「木のおもちゃの良さは知っているけれど、高価なのでなかなか自宅で揃えることができない。こういう場所が常設であったら是非来たい」という声を多数頂戴しました。

「移動おもちゃ館」は今年度も2月に開催を予定しているほか、自前のおもちゃも取り揃えたいと考えています。

中央区の森より

中央区の森と払沢の滝ふるさと夏まつりのご報告

■日時:2018年8月18日(土)

夏に中央区の森を訪れたのは初めてです。森の様子を調査しつつ茗荷採集を行いました。

その後、檜原小学校体育館で開催中のおもちゃ美術館を見学。たくさんの木のおもちゃで、子供たちが元気よく楽しそうに遊んでいました。その様子を見て、早く中央区内に「中央区森のおもちゃ館」を作りたいとの思いをより強くしました。

「檜原村　払沢の滝ふるさと夏まつり」は、都内でも人気の高い花火大会です。

今年は 30 周年記念として盛大に開催され、郷土芸能の披露や特産品の販売が行われました。545発の花火が夜空に打上がり、山々に響く花火の轟音は大迫力でした。

セレモニーでは、中央区環境推進課の石田課長が、我々中央区森の応援団のユニフォームを着て挨拶をされました。

●編集後記●

西日本豪雨に引き続き、北海道胆振東部地震が起こりました。被災者の方には心よりお見舞い申し上げます。映像を見るにつけ、山の手入れがいかに大事かを改めて思いました。

発行:　NPO 法人中央区森の応援団　〒103-0013　東京都中央区日本橋人形町 1-5-5
TEL.03-3666-0930　FAX.03-6231-0936　Mail. k.nakajima@chuo-m.net
ホームページ　http://chuokumori.org/index.html